| 活動報告 | |
|-----------|----------------------------------|
| 団体名 | ふるさと未来創造堂 |
| 活 動 名 | 寄り添い力で地元社協職員の思考時間や心の余裕を作り出す伴走型支援 |
| 活動期間 | 2022/08/09~2022/09/23 |
| 10 = 20 0 | |
| | 「時間や余裕を作り出す支援」の効果を実感した。 |

【子どもや家庭への支援】

地元には社協と連携して子ども向けの夏休みイベントを実施したり、子どものいる家庭の復旧作業支援として託児を行ったりしているNPOや団体がある。今後、通常業務と並行して取り組んでいく課題に人的資源の不足を挙げている。また、村上市家庭教育支援チームでは、子どもの急性ストレス障害等も危惧しており、広報は行うがその後のケアをどのように進めていけばよいか・だれが担うのか等はまだ検討できていない状態であった。

災害ボランティアセンターにて、子どもの心のケア支援を行うために県外から支援に駆けつけている NPO が村上市内での活動拠点やカウンターパートを探していることを聞き、地元 NPO 団体の活動目的・内容・必要としている支援について村上市社協、災害 NGO 結などに共有し、地元団体と連携しての活動ができるよう働きかけた。人的資源不足への対応としては、村上市社協等が活動拠点にボランティアを派遣する等を行い、活動を継続することにつながった。

現在も月 1~2回のペースで、子どもの居場所づくりと親子の心のケア活動を継続している。

この度は弊団体の災害支援活動にご支援を賜り、誠にありがとうございました。 私どもの活動にご理解、ご協力いただいたご厚意にスタッフ一同、深く感謝して おります。

寄付者への メッセージ

皆様からの温かいお気持ちは、自身も被災者でありながら被災した方々のために身を粉にしながら支援する村上市社会福祉協議会様や地元 NPO 団体様の心身を支える活動を活用させていただきました。今年も8月、9月と豪雨災害が続き、まだまだ復旧活動を展開している地域も多々ございます。

毎年のように全国各地で災害が発生する時代。皆が少しでも安心して過ごせる未来のためには、ボラサポのような支え合いの仕組みが不可欠です。

今後とも、どうか末永いお力添えを頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

末筆ながら皆様方のご無事息災を心よりお祈り申し上げます。

大変ありがとうございました。

(活動のようす)

現地調査の結果を地域単位で見える化して共有







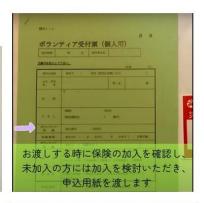


村上市災害ボランティアセンターの受付マニュアルの動画化



やること

- ①団体か個人か確認する
 - →個人は緑、団体は青の用紙
- ②保険加入の有無を確認する
- →個人は、一般と学生で用紙が違う
- ③①と②に該当する書類を渡す
- →詳細は次で紹介します
- ④記載台を案内する



やること

- ①記入漏れがないか確認する
- ②保険加入済みの方は マッチングのテントへ案内する
- ③保険に加入される方は 保険の受付に案内する



該当するプランに○をつけ カードを渡します 名前はご自分で書いていただきます

